

# Windows Vista 暫定版 医見書 インストール手順書

第二版

2007/8/1

## □ はじめに

この手順書は、Vista 正式対応版医見書がリリースされるまでの間に Vista パソコンしか持っていない等の、やむをえない事情でどうしても医見書を利用したいユーザ様向けのドキュメントです。

Vista 環境で正しく動作するよう、できる限りの検証は行っておりますが正式版ではないためいくつかの制限があります。

Windows 2000/XP や Macintosh をお持ちのユーザ様であれば、できる限りそちらの環境のみで医見書をお使いください。

**また、インストール手順は、手順書に必ず従ってください。**

インストール先のパスを勝手に変更する、Firebird や JRE(Java Runtime Environment)のバージョンの大きく異なるものをインストールするなどした場合は動作しない等のトラブルになる可能性があります。

以上のことをご理解いただいたうえで、インストールを行ってください。

## □ 設定に必要なスキルと注意事項

この手順書を利用するにあたって、必要なコンピュータスキルは中級者程度のスキルで、以下のような作業が行える必要があります。

- 圧縮されたファイルを展開できる
- ソフトのインストール/アンインストールが問題なく行える
- フォルダの移動などが問題なく行える
- ファイルパス(ファイルの場所)についてある程度理解している

また、運用する上での注意事項は以下の通りです。

- **きちんとバックアップを取る**  
万が一の事態に備えて、データのバックアップは必ず行ってください。  
最低でも、1 週間に 1 度はバックアップを行ってください。  
データは、壊れてからでは元に戻せません！
- **従来の医見書との互換性が少なくなるため、Vista 暫定版医見書の利用を開始した場合 Vista から他の OS への移行や、元のバージョンの医見書に後戻りができない可能性もあります。**また、現状ではデータ移行プログラムが動作しないなどの制限があります。その点に十分注意した上で、Vista 暫定版を導入するか判断してください。

# Vista 暫定版 医見書インストール手順

## 1. インストールするファイルのダウンロード

### □ Adobe Reader のダウンロード

以下のサイトにアクセスして、ファイルを直接ダウンロードしてください。

[http://ardownload.adobe.com/pub/adobe/reader/win/8.x/8.1/jpn/AdbeRdr810\\_ja\\_JP.exe](http://ardownload.adobe.com/pub/adobe/reader/win/8.x/8.1/jpn/AdbeRdr810_ja_JP.exe)

ダウンロードが無事に終了したのであれば、以下を飛ばして「JRE1.4.2(Java)のダウンロード」に進んでください。

[ダウンロードがうまくいかなかった場合]

上記のリンクが無効でダウンロードできなかった場合は、下記のサイトにアクセスして手順に従ってください。(2007/8/1 現在の最新版は、Adobe Reader 8.1)

ダウンロード/インストールを同時に行います。

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>

「Adobe Photoshop Album mini」のチェックをはずして「続ける」を押してください。

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window displaying the Adobe website for downloading Adobe Reader. The address bar shows the URL: <http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>. The page content includes the Adobe logo, navigation links, and the main heading "Adobe Reader". Below the heading, there is a red Adobe Reader icon and the text "Adobe Reader 8.1 お使いのオペレーティングシステム用の最新バージョン Windows Vista, 日本語". To the right, there is a yellow "続ける" (Continue) button. Below the button, there is a list of software to be installed: "Adobe Reader 8.1" (23.9MB) with a checked checkbox, and "Adobe Photoshop Album Mini" (8.5MB) with an unchecked checkbox. The total file size is listed as "ファイルサイズ: 23.9MB".

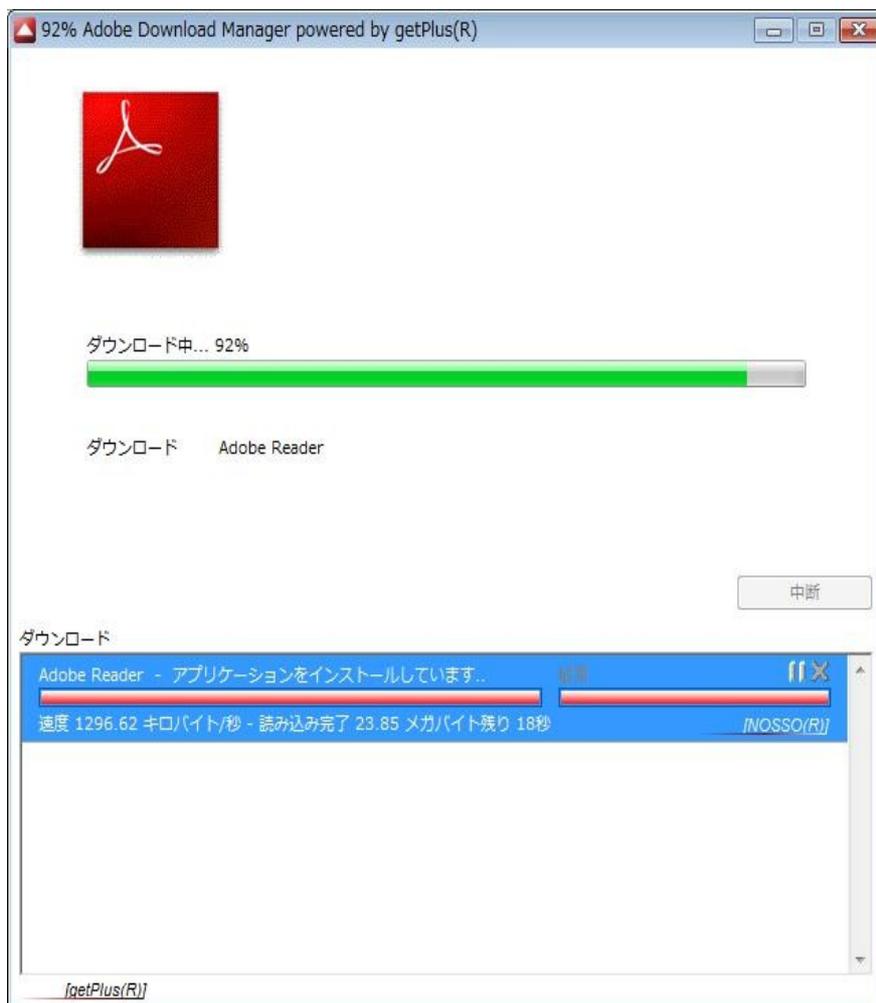
次に「Free!Google ツールバー」のチェックをはずして、「Adobe Reader のダウンロード」を押してください。



ブラウザの上部にクリーム色の情報バーが表示されます。そこをクリックして「ActiveX コントロールのインストール」を選択してください。「Internet Explorer アドオンインストーラ」の画面が出たら、「続行」を選びさらにインストーラのセキュリティの警告では「インストールする」を選択してください。



自動的にダウンロードが始まりますが、ファイルのインストールの実行の警告が表示されたら、「実行」を押してください。  
また、ユーザアカウント制御の画面が出たら「許可」を選択してください。



しばらく待つと、Adobe Reader のインストール完了メッセージが表示されます。  
この手順まで進んだ場合は、Adobe Reader のインストールまで済んだこととなります。

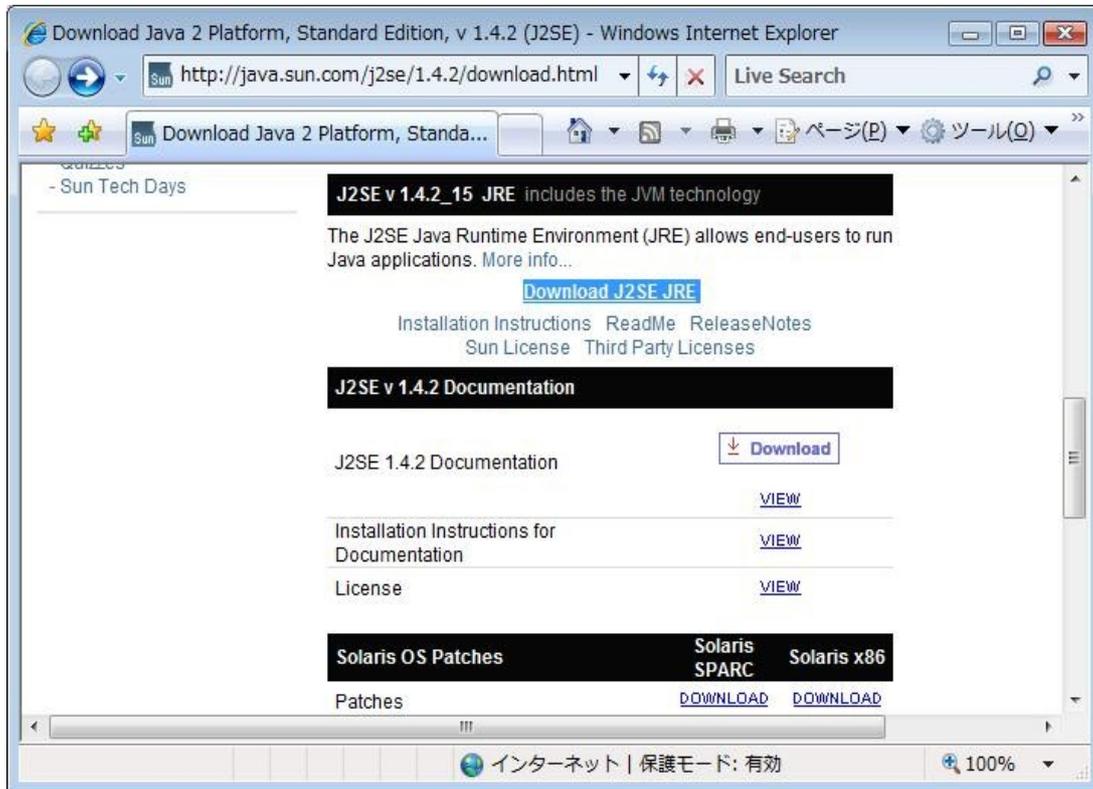


## □ JRE 1.4.2(Java)のダウンロード

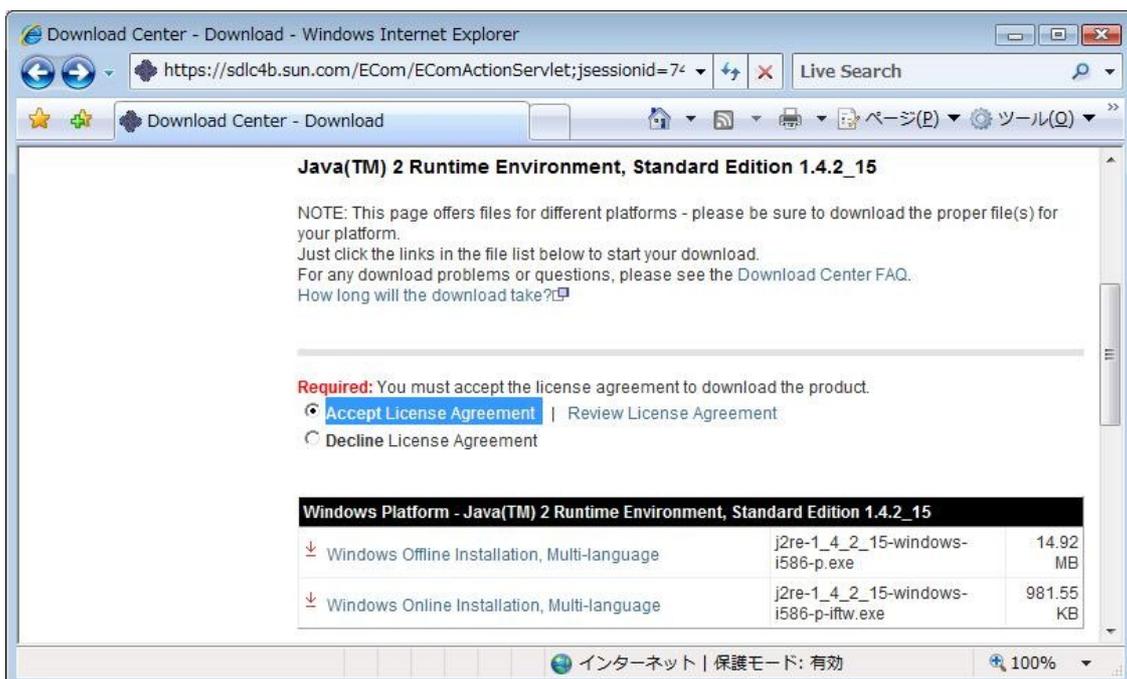
以下のサイトにアクセスして、ファイルをダウンロードしてください。

<http://java.sun.com/j2se/1.4.2/download.html>

ページの中ほどにある「Download J2SE JRE」のリンクをクリックしてください。

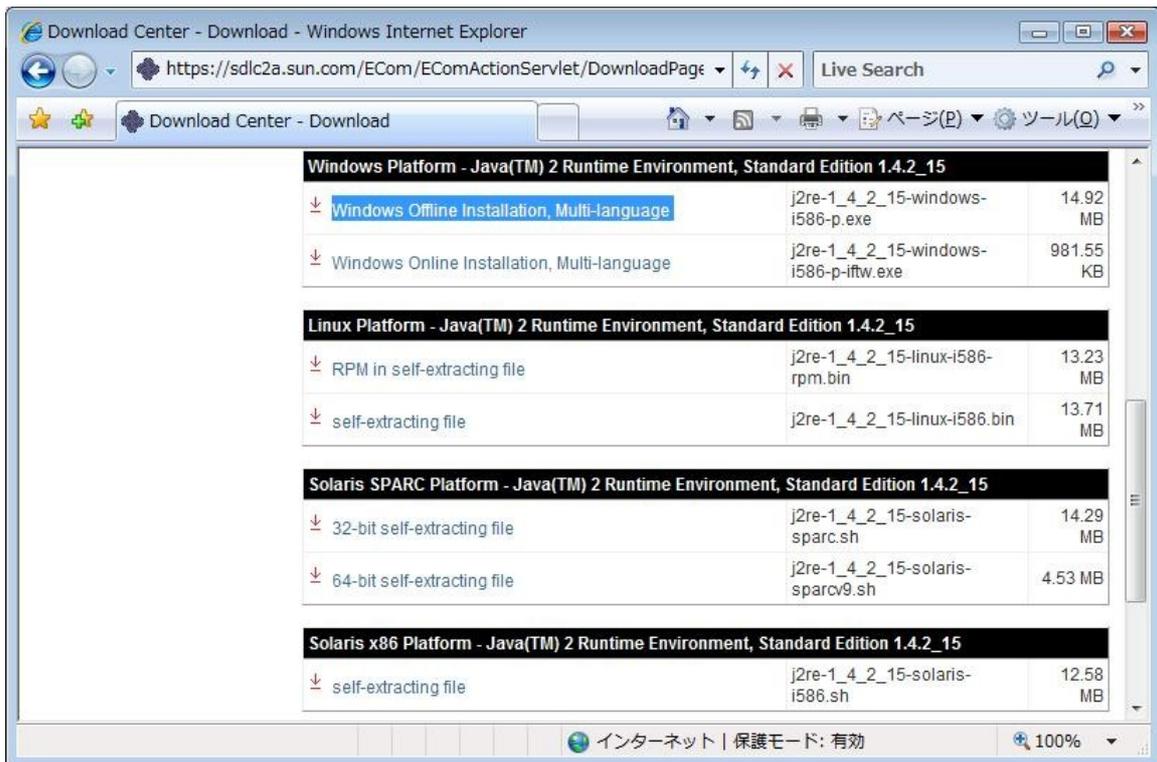


次のページで、ライセンス条項に同意するかの確認のラジオボタンがあるので「Accept License Agreement」の項目を選択してください。



次のページでファイルのリストが表示されるので、一番上にあるリンクの「Windows Offline Installation, Multi-language」 j2re-1\_4\_2\_15-windows-i586-p.exe 14.92 MB をクリックして、ファイルをダウンロードしてください。

(2007/8/1 時点での最新版は 1.4.2.15 ですが、今後セキュリティ更新などによってバージョンが上がる可能性があります。ダウンロード時点での最新のファイルをダウンロードするようにしてください。)



## □ Firebird 2.0.1 のダウンロード

以下のサイトにアクセスして、ファイルをダウンロードしてください。

[http://www.firebirdsql.org/index.php?op=files&id=engine\\_201](http://www.firebirdsql.org/index.php?op=files&id=engine_201)

一番上にある、2007/8/1 時点での最新版 Firebird-2.0.1.12855-1-Win32.exe を選択してください。  
(バージョンアップで、Firebird-2.0.1 以降の細かい数字が変わることがあります)  
選択すると、ダウンロードページに移動します。



IE7 等では、ブラウザ画面の上部に情報バーとよばれるクリーム色のメッセージが出てきますので、そこをクリックし、出てきたメニューで「ファイルのダウンロード」を選択してください。



ダウンロードのダイアログが出ますので、「保存」を押してファイルを保存してください。



### □ 医見書本体プログラム 2.5.6 のダウンロード

以下のリンクから、ファイルを直接ダウンロードしてください。

<http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ikensyo/dl/ikensyo256-20060714-001.zip>

ダイアログが出ますので、「保存」を押してファイルをデスクトップ等に保存してください。

### □ 医見書パッチプログラム 3.0.2 のダウンロード

以下のリンクから、ファイルを直接ダウンロードしてください。

[http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ikensyo/dl/ikensyo302patch\\_win.exe](http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ikensyo/dl/ikensyo302patch_win.exe)

ダイアログが出ますので、「保存」を押してファイルをデスクトップ等に保存してください。

### □ VB6 ランタイムライブラリのダウンロード

以下のサイトにアクセスして、ファイルをダウンロードしてください。

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/util/se188840.html>

「ダウンロード」を押すと、先ほどと同様に情報バーが出てくるので

「ファイルのダウンロード」を選択し、出てきたダイアログで「保存」を選択してください。



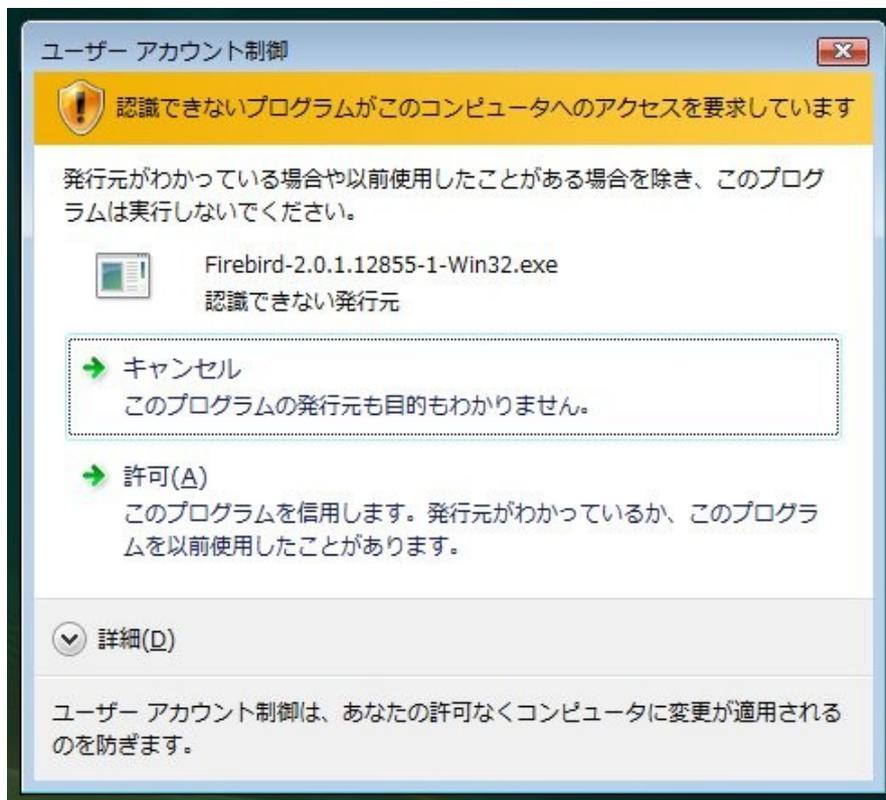
## 2.Firebird のインストール

先ほどダウンロードした Firebird-2.0.1.12855-1-Win32.exe をダブルクリックしてください。(デフォルトでは、C:\Users\<ユーザ名>\ダウンロードに保存されています)

次のセキュリティ警告の確認画面で「実行」を押してください。



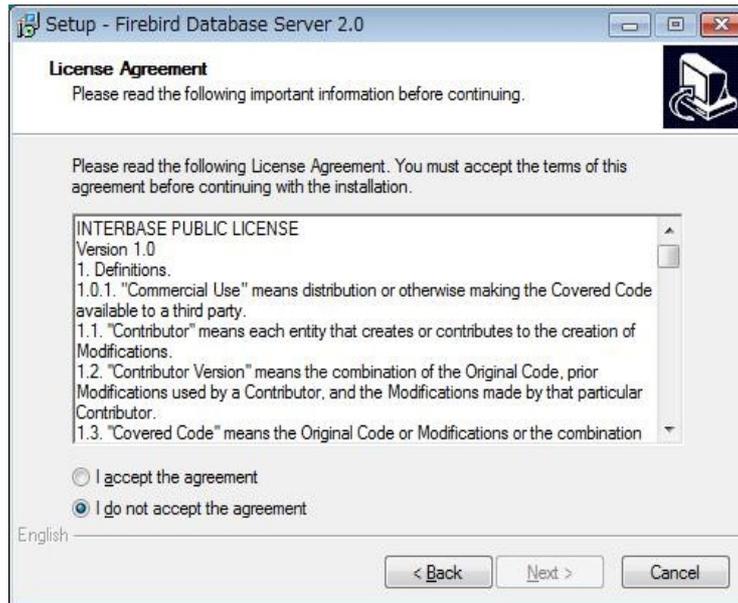
ユーザアカウント制御の画面が出たら「許可」の項目をクリックしてください。



インストーラの言語選択では English のまま「OK」を押してください。



次のライセンス確認画面では「I accept the agreement」を選択して、「Next」を押してください。



インストール情報や、インストール先や、コンポーネントの種類、ショートカットの作成などが尋ねられるので、そのまま「Next」を押して行ってください。

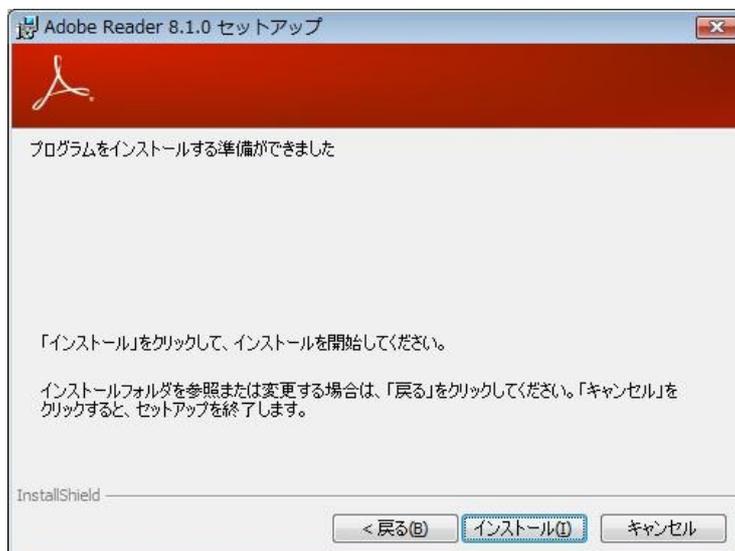
その後、インストール確認が出るので「Install」を押してインストールしてください。「Next」を押すと、インストール完了の画面が出るので「Finish」を押します。



### 3. Adobe Reader のインストール

1.の手順で、Adobe Reader をダウンロードのみ行った場合は、インストールが必要です。

AdbeRdr810\_ja\_JP.exe をダブルクリックして、インストールを開始してください。  
ユーザアカウント制御の画面が出たら「続行」の項目をクリックしてください。  
インストール先を訪ねられますので、「次へ」を押して、「インストール」を押します。



しばらくすると、インストールが完了するので「完了」ボタンを押します。

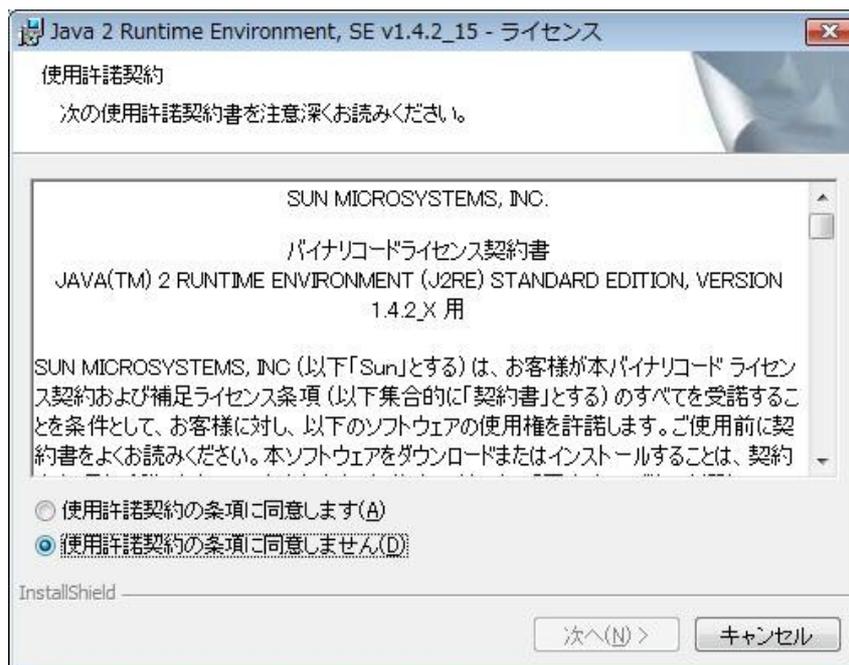
## 4. JRE(Java 実行環境)のインストール

ダウンロードした j2re-1\_4\_2\_15-windows-i586-p.exe をダブルクリックしてください。

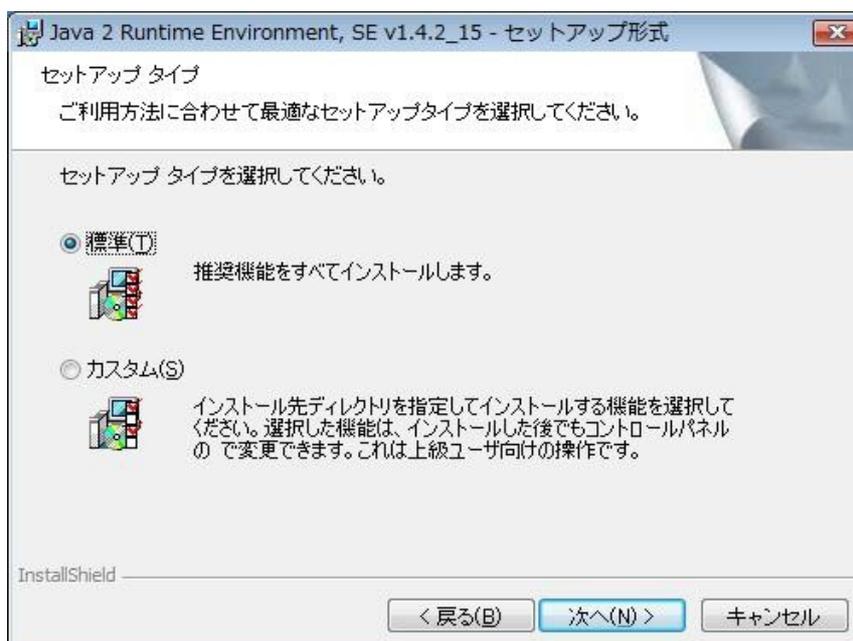
セキュリティの警告が出たら「実行」をクリックしてください。

また、ユーザアカウント制御の画面が出たら「続行」をクリックしてください。

次に、ライセンス同意画面が出ますので「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して、「次へ」を押してください。



セットアップタイプを尋ねられますので、そのまま「標準」を選択した状態で「次へ」を押してください。インストールが完了したら「完了」をクリックします。



## 5.VB ランタイムライブラリのインストール

先ほどダウンロードした vb6sp6rt4.exe をダブルクリックしてください。

セキュリティの警告が出たら「実行」をクリックしてください。

解凍先を尋ねる画面が出ますので、「解凍」を押して、圧縮されたファイルを展開します。



ユーザアカウント制御の画面が出たら「許可」の項目をクリックしてください。

ウィザードの画面が出たら、「次へ」を押していくと、インストールが始まります。

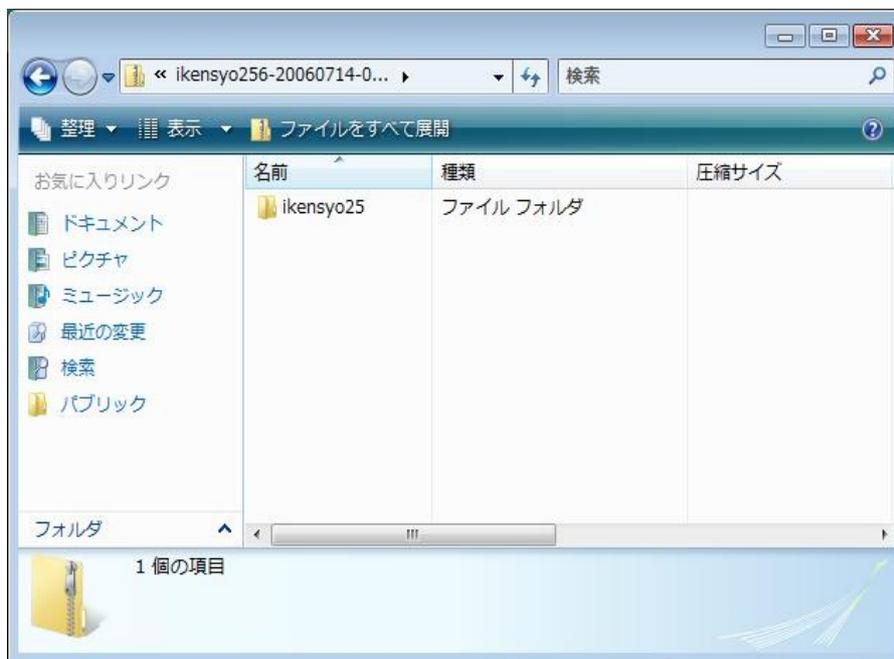
正常に終了したら、完了メッセージが出るので「閉じる」を押してください。



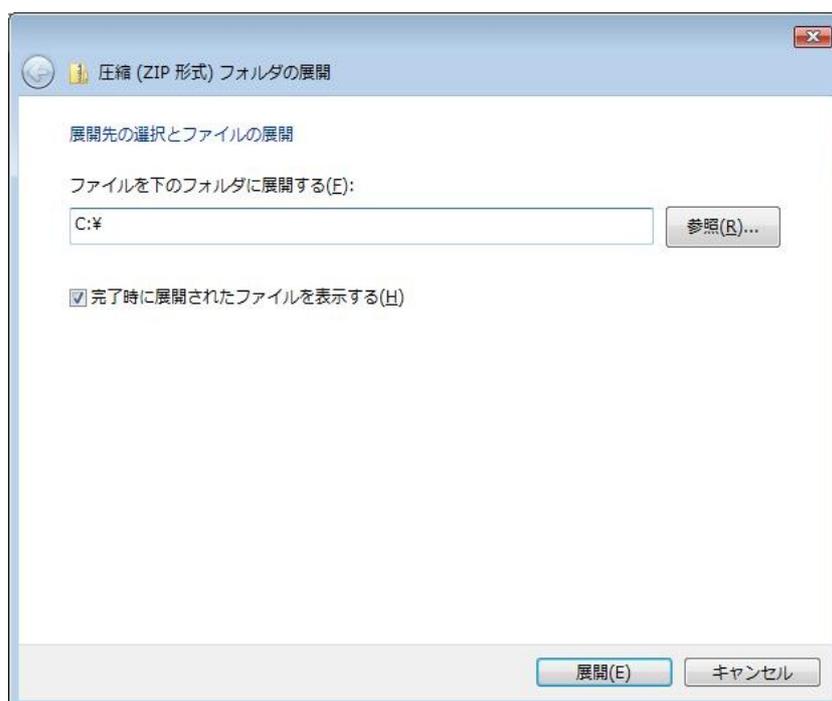
## 6. 医見書本体プログラムの展開

医見書プログラムは、ZIP 形式で圧縮されているので利用するためにはファイルを展開する必要があります。

先ほどダウンロードした、ikensyo256-20060714-001.zip ファイルをダブルクリックしてください。展開される予定のフォルダが表示されますので、フォルダのすぐ上にある「ファイルをすべて展開」をクリックしてください。



ファイルの展開場所をたずねるダイアログが出てきますので、「ファイルを下のフォルダに展開する」の項目に「C:¥」と入力して、「展開」を押してください。医見書プログラムが、C:¥ikensyo25 フォルダの中に展開されます。



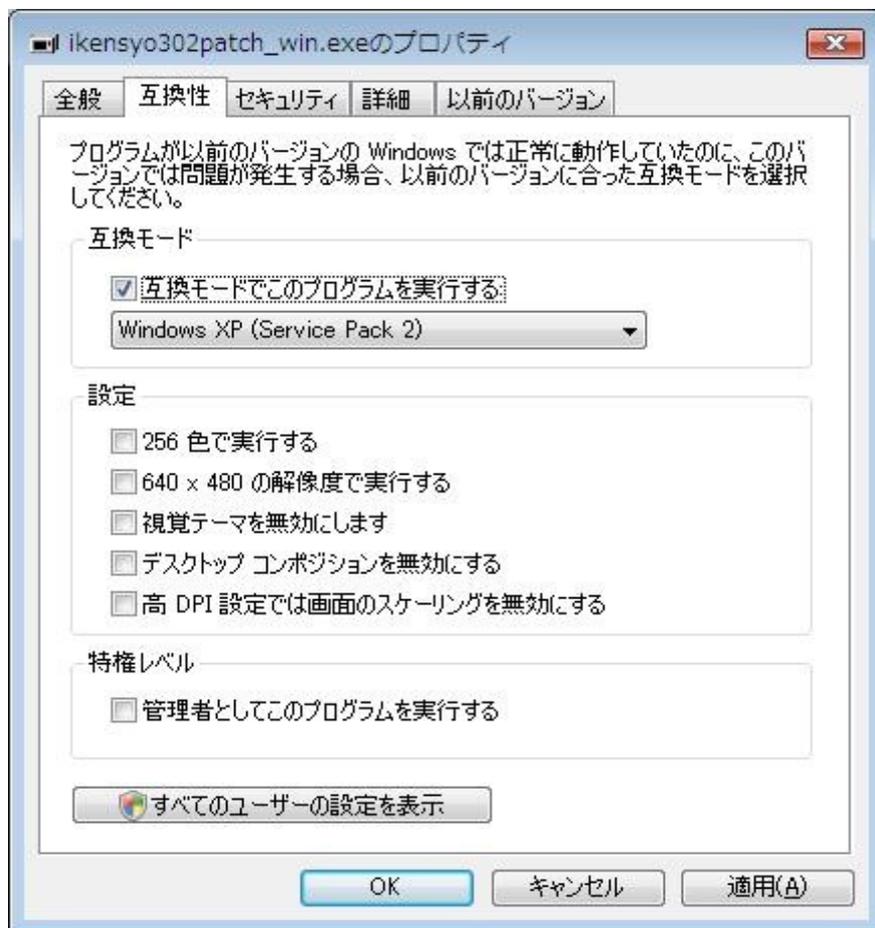
## 7. 医見書パッチプログラムの適用

医見書を Ver3.0.2 にバージョンアップさせるパッチプログラムは Vista に正式対応していないため、Vista の“互換性モード”を利用してインストールする必要があります。

まずは、パッチプログラムである ikensyo302patch\_win.exe ファイルを選択し、その上で右クリックし、「プロパティ」を選択します。

「互換性」のタブを選択し、「互換モードでこのプログラムを実行する」にチェックを入れて、Windows XP (Service Pack 2)になっていることを確認して、「OK」を押してください。

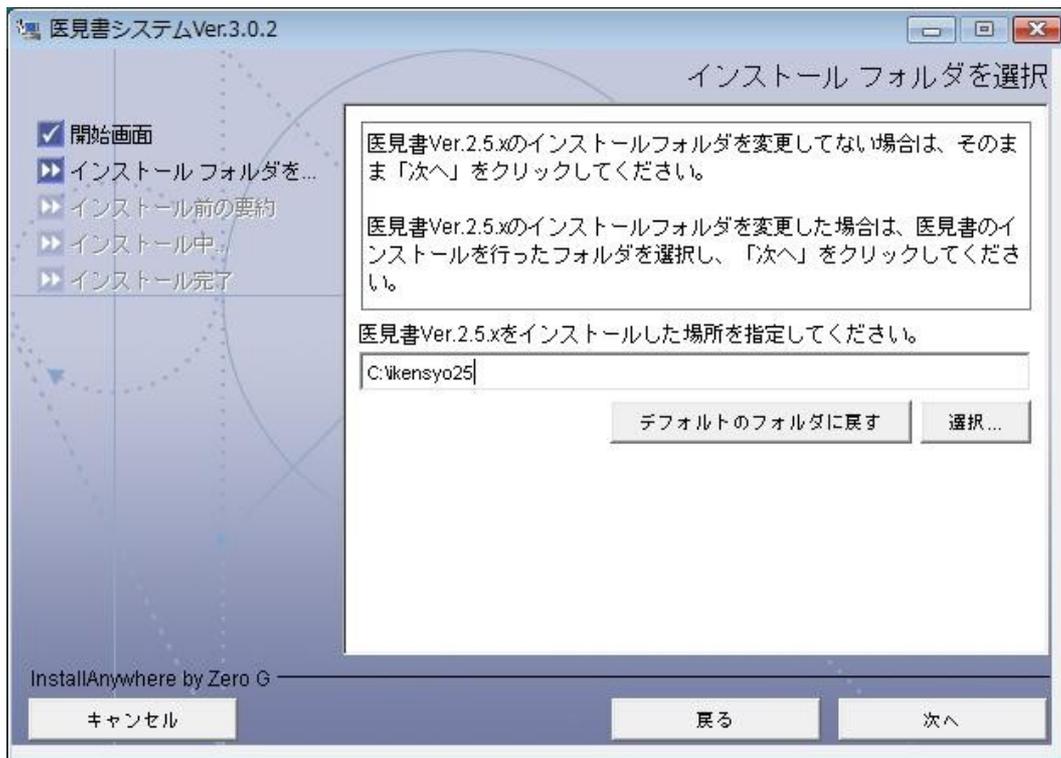
これは、必ず手順どおりに行ってください。



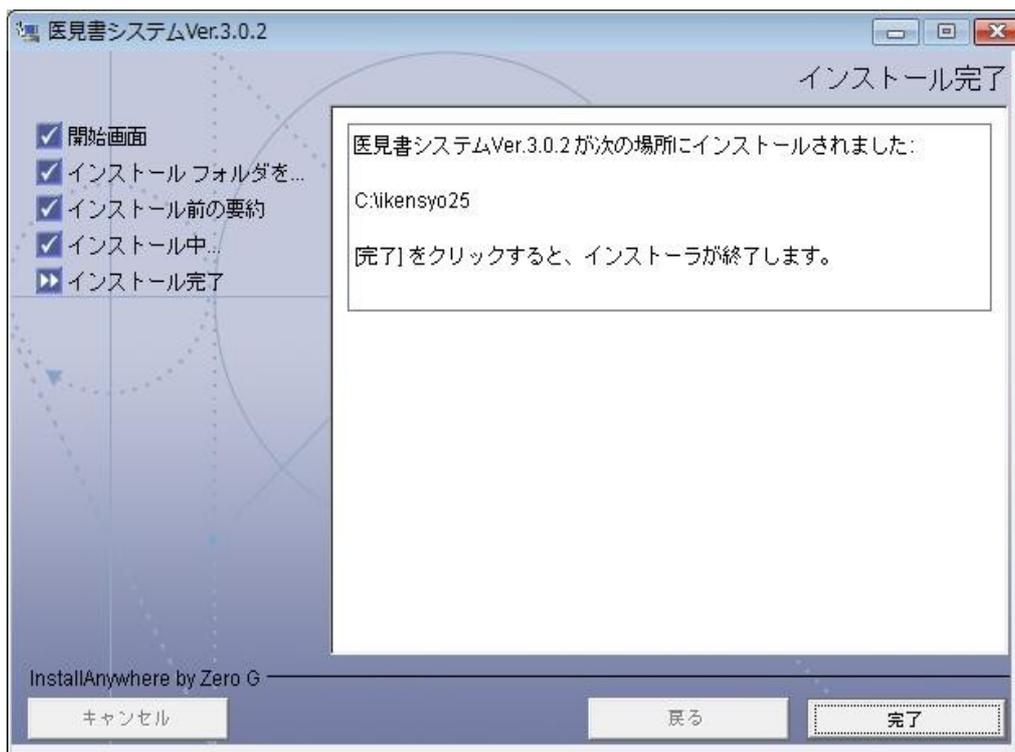
次に、パッチプログラム ikensyo302patch\_win.exe をダブルクリックしてプログラムを実行します。

セキュリティの警告が出たら「実行」をクリックしてください。  
ユーザーアカウント制御の画面が出てきますので、「許可」を押してください。  
インストール画面に移りますので、「次へ」を押してください。

医見書のインストールした場所をたずねられますので  
「C:\ikensyo25」と直接入力をするか、「選択」を押して C:\ikensyo25 フォルダを選択します。



指定が正しいことを確認して「次へ」を押し、次の画面で「インストール」を  
押してください。正しくインストールされた旨のメッセージを確認して、「完了」を押してください。  
これで、医見書がバージョン 3.0.2 にアップデートされました。



## 8. スクリプトのコピーと実行

下記のリンクをクリックして、JRE を設定し、デスクトップにショートカットを作成するためのスクリプトをダウンロードします。

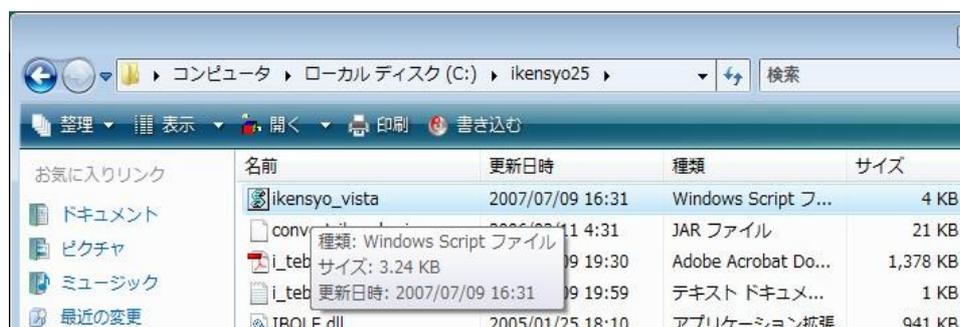
[http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ikensyo/dl/ikensyo\\_vista.zip](http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ikensyo/dl/ikensyo_vista.zip)

次に、ダウンロードした ikensyo\_vista.zip ファイルをダブルクリックしてください。展開される予定のフォルダが表示されますので、「ファイルをすべて展開」をクリックしてください。

そうすると、ファイルの展開場所をたずねるダイアログが出てきますので、「ファイルを下のフォルダに展開する」の項目に「C:\ikensyo25」と入力し、その下にある「完了時に展開されたファイルを表示する」にチェックを入れて、「展開」を押してください。スクリプトが、C:\ikensyo25 フォルダの中に展開されます。



その上で、スクリプト ikensyo\_vista.wsf をダブルクリックして実行してください。JRE の設定と、デスクトップにショートカットが作成されます。



## 9. 医見書の PDF 設定

デスクトップのアイコンから医見書を起動し、「設定」→「PDF 設定」を選択してください。  
「参照」を押して、Adobe Reader の AcroRd32.exe ファイルの場所を設定してください。  
通常のインストール先は「C:\program files\adobe\reader 8.0\reader\acrord32.exe」です。

Adobe Reader の設定方法に関しては、ムービーマニュアル

<http://www.orca-support-center.jp/ikensyo/swf/ikn-adobe-reader8.htm>

も参考になりますので、参照してください。

以上で、Vista 暫定版医見書のインストールは完了です。  
お疲れさまでした。



## その他の制限・注意事項について

### □ Vista で採用された JIS2004 について

Windows Vista では、JIS X 0213:2004(JIS2004)の文字コード規格が採用されておりいわゆる第3、第4水準漢字と呼ばれる文字が、入力可能になっています。しかしながら、医見書で採用されているソフトウェアでは、これらの文字を正しく扱えないためそういった文字を入力した場合は、文字化けや、空白で表示・印刷されてしまう現象が発生します。

そのため、MS IME 等にて漢字入力をする際には、漢字変換候補の右側に「環境依存文字(Unicode)」と表示される文字は使用しないでください。



参考:<http://support.microsoft.com/kb/927488/ja>

### □ データ移行プログラムの Vista での動作について

現状では、データ移行プログラムは Windows Vista には対応していないので正常に動作しません。Windows XP や Macintosh などの環境をお持ちの場合は Vista 対応正式版 医見書がリリースされるまでお待ちください。

### □ データベースの共有には設定が必要

現在データベースの共有の検証は十分に行えていませんが Windows Vista では Windows ファイアウォールのセキュリティ設定でポート 3050 番を外部に対して開かないと、医見書を共有しての利用ができません。

## よくある質問とトラブルシューティング

□ CD 版医見書から Vista にインストールするとコントロールパネルが開かなくなった

### [原因]

CD 版医見書に含まれている Firebird 1.5 をインストールすると、コントロールパネルアプレット Firebird2Control.cpl が Vista に対応していないため、コントロールパネルを開くとクラッシュしてまったく開けなくなります。

### [対策]

いったん Firebird 1.5 をアンインストールし、このインストール手順書の通りに Firebird 2.0 をインストールしてください。Firebird 2.0 では問題は起きません。

1. スタートメニューを開き、「すべてのプログラム」を選択します。
2. 「Firebird 1.5」の項目があるので、それをクリックして「Uninstall Firebird」を選択します。



3. "ユーザアカウント制御"の画面が出てきますので、「許可」を選択してください。Firebird のアンインストールの確認画面が出てきますので「はい」を選択してアンインストールを開始してください。



4.Firebird で使用していた”共有ファイルの削除”の画面が出てきますので、「Yes to All」を選択して、すべての共有ファイルを削除してください。



5.アンインストールが正常に終了した旨のメッセージ

「Firebird Database Server 1.5 was successfully removed from your computer.」が表示されれば、アンインストール成功です。以上で、手順は完了です。

Vista 暫定版の医見書のインストールを続ける場合は、このインストール手順書の Firebird のダウンロード/インストールに戻ってインストールしてください。

#### □ バックアップしたデータからの移行について

医見書 2.5 などで利用していた Firebird 1.5 のデータ IKENSYO.FDB は、医見書の画面から「その他の機能」→「データの復元(リストア)」を行うことで、Vista 暫定版で採用された Firebird 2.0 上で、そのまま利用できます。

**医見書の画面からバックアップ/リストアを行う場合は、データベース構造は変更されませんので、従来の環境に戻すことも可能です。**

ただし、Firebird 2.0 で gbak コマンドを使ってバックアップ/リストアを行う場合は Firebird 2.0 のデータベース構造(ODS バージョン 11)に変更されてしまいますので **従来の医見書で採用されている、Firebird 1.5 のデータベース構造(ODS バージョン 10.1)に戻すことはできません。** Firebird 2.0 以上が必要になります。

データの移動には、Windows 共有を利用したコピーや、USB メモリなどを利用してください。データのサイズが大きいので、フロッピーディスクには入りきりません。ご注意ください。

例)

Windows XP の医見書で利用していたデータ IKENSYO.FDB を、Vista 上にコピーしてそのまま利用した → ○  
(Firebird 1.5 のデータのまま利用)

さらに、医見書の画面からバックアップとリストアを行った → ○  
(医見書画面でのリストアでは、Firebird 1.5 のデータのまま)

gbak コマンドを使って、バックアップとリストアを行った → △  
(Firebird 2.0 のデータに変更され、Firebird 1.5 では利用できない)

他の環境から Vista 環境へのデータ移行については、検証を行っておりますが  
Vista 環境から Macintosh などの他の環境へのデータ移行については、十分に検証を  
行っておりませんので、いったん Vista 環境にすると他の環境へ戻すことが  
できなくなる可能性もありますので、十分検討のうえ移行を行ってください。

□ Firebird の ODS バージョンを調べる方法

ODS バージョンを知るには、コマンドプロンプトを開き

```
cd "C:¥Program Files¥Firebird¥Firebird_2_0¥bin"
```

```
gstat -h "C:¥ikensyo25¥data¥IKENSYO.FDB"
```

の例のように、出力結果の「ODS Version」の項目を参照します。